

市民フォト

No. 25

昭和61年6月1日発行

鹿児島

恒例になった磯海岸の潮干狩り。磯の香りが漂う中で家族一緒に貝掘りを楽しむ。親子で、兄弟で…。ほほえましいふれあいの光景があちこちに見られた。錦江湾を渡ってくる初夏の潮風が心地よい。
(人物は、ミス鹿児島の末永明美さんと中山町の大園敏之さんご一家)



わかまち高度350メートル



もくじ

わかまち高度350メートル	2
特集・田の神サア	3
クローズアップ(野津親男さん)	10
学校探訪(草牟田小学校)	12
ふるさとの史跡(荒田八幡宮)	15
集えば楽し(日本野鳥の会鹿児島県支部)	16
市民のひろば	18
ハロー鹿児島(マリーテン・G・カワイ)	21
あなたのフォトサロン	
ピッカピカの一年生	22
魚類市場の朝	24
わたしの散歩道(鴨池二丁目野球場)	26
カメラトピックス	28
あの店この店(こんにやくの店・株鳥丸)	30
市立美術館(睡蓮)	31

伊敷団地付近

以前は馬の背状の丘に畑が点在し、やっと牛車の通る細い道を農作業で登る姿もみられたという。

今、約四〇分にわたって南北に家並みが延びる伊敷団地に一変。造成は昭和四十二年から四十六年度にかけて行われた。

手前は、その後できた千年団地。

左手上方は花野団地で、今年四月花野小学校が開校した。

右手の九州縦貫自動車道の上方の丘では、市内で最後の大型団地といわれる伊敷ニュータウンの造成が始まったところだ。伊敷団地周辺での都市化は、当分続きそうである。



中山町滝之下(市指定)

特集 田の神サア

田んぼを守り稲の豊作をもたらす、農民の深い信仰の対象——石像田の神サア。旧薩摩藩の領内だけに分布し、千五百体以上あるという「庶民のつくった石の芸術」です。

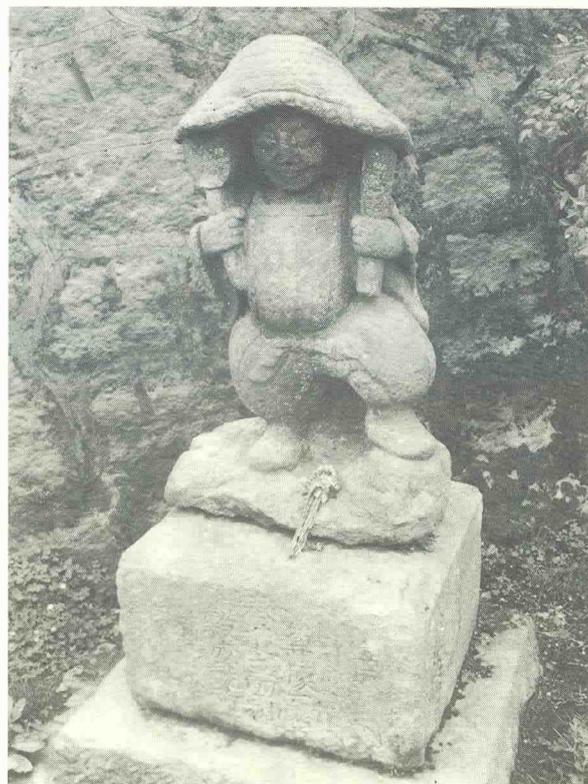
鹿児島市内にも五十体くらいあるといわれますが、米作離れや都市化、車社会などの波を受け、移

住を余儀なくされたものもあり、ちよっぴり寂しそう。しかし、近年、貴重な民俗文化財として注目を集め、大切に守る意識も高まりつつあります。

今回は、長年の風雪を耐え抜いて存在し続ける「わがまちの田の神サア」を特集しました。



山田町一丁田(現谷山農協山田支所)(県指定)



川上町川上(県指定)



中山町入来(市指定)



入来藤森さん
(中山町)

身近な遊び場だった
田の神サア。

この田の神は先祖たちが造った

んです。二百七十年くらい前にね。よく近所の子らと田の神の台座でよもぎをついて遊んだなあ。わざわざしても罰が当たらない、田の神には子供たちを安心して遊ばせる魅力がありました。

秋には、二、三十軒輪番で田の神講をやっています。二、三年前までは二才頭が祭主になって…。昔は赤飯やシトギを供え、子らもおす分けが楽しみでした。田植えのときも田の神に供え物をしていました。

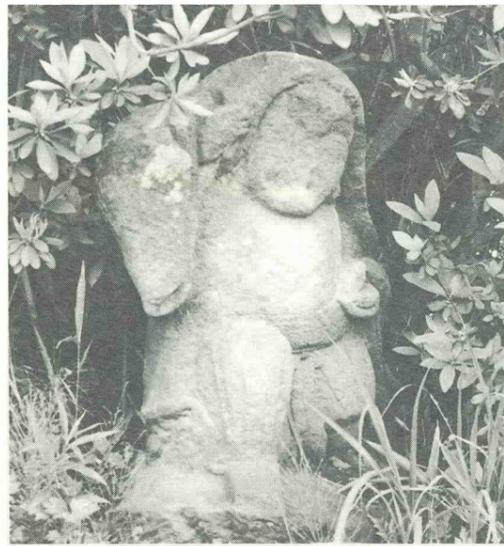
田の神の傍らには水神(井戸)があつて、水神さままつりをやっていましたが、戦後すたれましたね。



皆与志町皆房



岡之原町大久保



坂元町川添



川上町下花棚



大迫町荒磯



伊敷町梅ヶ淵(現伊敷公民館内)



宇宿町梶原迫(市指定)



五ヶ別府町川口(市指定)



山田町札下(市指定)



伊敷町肥田(市指定)



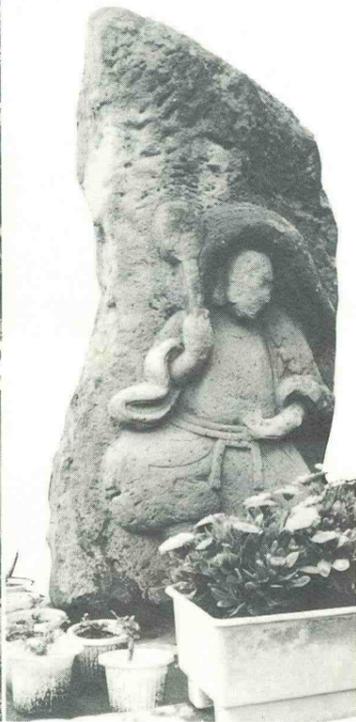
五ヶ別府町星ヶ峯(市指定)
ニュータウン第三公園内



下福元町木の下(市指定)



薬師二丁目西田小近く(市指定)



武一丁目武幼稚園内(市指定)



県民俗学会代表
村田 熙さん

市内の田の神今昔

市内の田の神は、先年の文化財調査のときには三十数体までは分かっていましたが、二、三不明のものもあつたので、「歴史と民俗の会」で話をしたら、会の有志の人たちが二年がかりで探し回った揚げ句、やぶの中やがけの下など、思いがけない奥まった所から何と十体近くも見つけ出してきた。私も二、三度同行したが、大久保の奴さんに似た田の神や顔が隠れるくらい大きな笠をかぶった田の神、荒磯の神社境内のタンクの上の小坊主のような田の神などはユーモラスであつた。その後、会では早速マイクロバスで見学を行ったが、数が多いので一日がかりで半分しか見れなかった。

戦前は市近郊にも田んぼが広がっていたので、農家では豊作を願って田の神を大切に祭ってきたが、都市化と共に田がつぶされ、家が建て込んでくると、戦災で助かっ

たものも隅っこに押しやられ、祭る人もいなくなった田の神が多くなった。そんなわけで、いま見ると、田畑のあぜにあるのは数えるくらいで、その多くは公園や神社、幼稚園など安全な場所へ移されてしまった。昔のまま、車の通る道端に置かれたものなどは危険で近寄って見ることはできなかった。

市内の田の神の約半数は造られた年代が分かっている。今のところ、上福元永田の旅僧型丸彫りの田の神が享保六年(一七二一年)で一番古く、次いで県指定の山田一丁田のものが同型で二年後に造られている。どうも、この型ものは原型が南薩にあり、北上して吹上町の中田尻、松元町の入佐を経て永田川流域に伝わったらしく、上の台座の四方に双渦文風の模様が見られる。

一方、西田小横の安永二年(一七

七三年)の田の神は農夫像を自然石の岩盤に浮き彫りしたもので、同型のもの

は伊敷・小野の石材産地に近い肥田、新村、中福良をはじめ上荒田、武両幼稚園に移された

ものなど、皆、甲突川左岸に分布しているが、なかでも庚申信仰と

習合した上荒田、武の二体は特色



内ミスヨさん
(上荒田町)

珍しいでしょうね、
田の神六月灯。

この田の神は、新川近くの
田にあって農耕に携わる人々の守
り神だったそうです。戦後、町の
有志の方々の手で今の幼稚園の所
に移されたといひます。田の神六
月灯は、その後、始まったようです。
六月灯では、町内の親子で作っ

た灯ろうを周りに飾り、化粧をし
てあげたり。田の神もうれしそ
うですよ。十五夜には、だんごを
供えたり、ふだんも花や水をあげ
たり、町内で協力し合っています。
今では、前の道を「田の神通り」
と呼ぶくらい親しまれています。



上荒田町上荒田幼稚園内



上福元町辻之堂公民館内



鹿児島大学構内



下荒田二丁目荒田八幡宮内



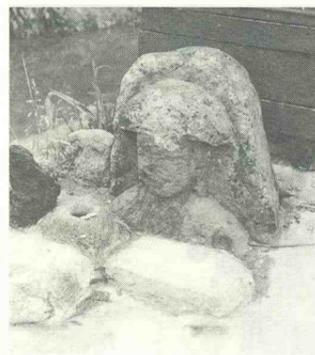
西鹿児島駅構内

親しみがあり、心ひかれる。

踊ってらっしゃる、しっかり見すえておられる、何かお考えの
ようだ。素朴で、どこか親しみのある表情に心ひかれて離れるの
がつかかった。



山田町札下谷山北中近く



宇宿町前迫



中山町辺田



五ヶ別府町谷



伊敷町小野



田上町広木



草牟田二丁目鹿児島神社内



中山町真方



上福元町永田島ノ森公園内



上福元町薬師堂上田公園内



中山町辺田



宇宿町音之平

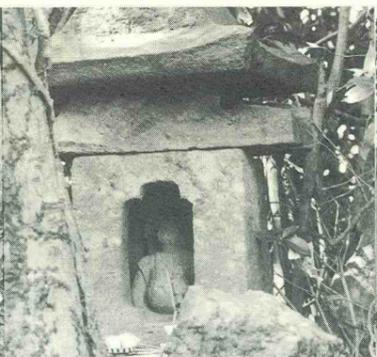


東谷山二丁目桜川公園内

これらの別、県指定の川上
の田の神は寛保九年(一七四九年)
で丸彫りの農民型であるが、この
種の単独丸彫りの田の神は市内全
域にみられ、形態も多彩である。
また、年代も享保、安永、宝暦、
寛政、慶応、明治、大正と散発的
に造られているので数も多く、分
類することは難しい。
ところで、近ごろは、また田の
神の人氣が高まってきたようであ
る。人々の関心は研究から鑑賞ま
で幅があり、一様でないが、交通
の便利な市街地でこんなにも多様な
形態の田の神がそろっている所は
少ないので、選択して、ゆつくり
見ていけば結構楽しい散歩ができ
るに違いない。



下福元町錫山岩屋



和田町すずめ塚



上福元町農業試験場内



上福元町諏訪公民館前



上福元町奥牟田



上福元町七村

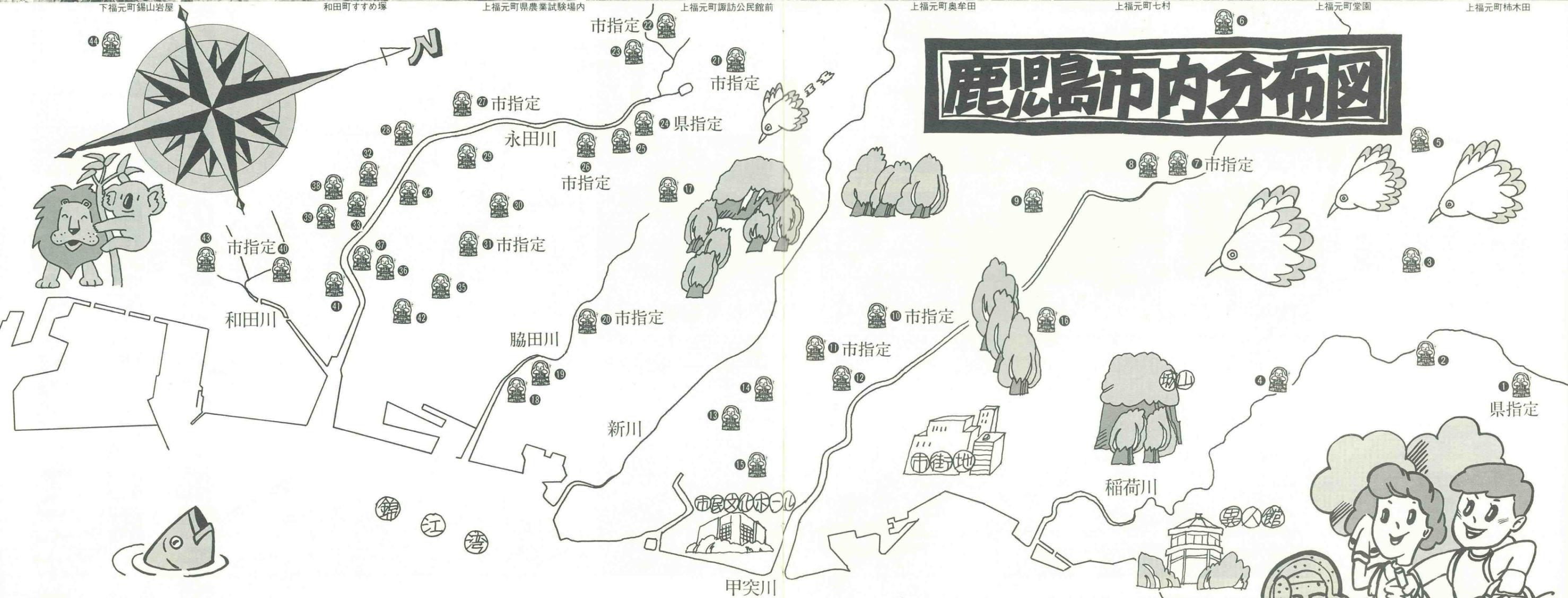


上福元町堂園



上福元町柿木田

鹿嶋市内分布図



- ①川上町下花棚
- ②川上町川上
- ③岡之原町大久保
- ④坂元町川添
- ⑤皆与志町皆房
- ⑥犬迫町荒磯
- ⑦伊敷町肥田
- ⑧伊敷町梅ヶ淵(現伊敷公民館内)
- ⑨伊敷町小野
- ⑩薬師二丁目西田小近く
- ⑪武一丁目武幼稚園内
- ⑫西鹿児島駅構内
- ⑬鹿児島大学構内
- ⑭上荒田町上荒田幼稚園内
- ⑮下荒田二丁目荒田八幡宮内
- ⑯草牟田二丁目鹿児島神社内
- ⑰田上町広木
- ⑱宇宿町前迫
- ⑲宇宿町齊之平
- ⑳宇宿町梶原迫
- ㉑五ヶ別府町星ヶ峯ニュータウン第三公園内
- ㉒五ヶ別府町川口
- ㉓五ヶ別府町谷
- ㉔山田町一丁目(現谷山農協山田支所)
- ㉕山田町札下谷山北中近く
- ㉖山田町札下
- ㉗中山町滝之下
- ㉘中山町真方
- ㉙中山町辺田
- ㉚中山町辺田
- ㉛中山町入来
- ㉜上福元町柿木田
- ㉝上福元町堂園
- ㉞上福元町七村
- ㉟上福元町奥牟田
- ㊱上福元町薬師堂上田公園内
- ㊲上福元町永田島ノ森公園内
- ㊳上福元町諏訪公民館前
- ㊴上福元町農業試験場内
- ㊵下福元町木の下
- ㊶上福元町辻之堂公民館内
- ㊷東谷山二丁目桜川公園内
- ㊸和田町すずめ塚
- ㊹下福元町錫山岩屋

※この特集には可能な限り本市内の田の神を掲載しましたが、これがすべてではありません。念のため、お断り申し上げます。

田の神サアと語ってみませんか。

私たちのまちに、今なおこれだけ多くの田の神サアがあることは大きな誇りです。大事に守ってきた人々の心をしのび、稲作と南九州の祖先の心のかかわりを考える生きた教材でもあります。

住んでいるまちの歴史の一端を見つめ直す機会として、あなたも田の神サアを巡り、はるかな歲月を刻んできた田の神サアのささやきに耳を傾けてみませんか。

※この特集には、資料、その他の面で次の方々のご協力をいただきました。心からお礼申し上げます。

・村田熙氏(県民俗学会代表)

・築城節子さん(歴史と民俗の会会員)





傘焼きが復活して二十七年目。

鹿児島夏の風物詩—曾我どん

の傘焼きを前に情熱を燃やす。

今年も無事に傘が手に入り、傘焼きを続けられそうです。七月の本番を前に、ほっとした表情だ。

●鹿児島二大行事保存会の会長

野津親男さん

大正十年七月十九日、鹿児島市下

荒田町生まれ。旧制鹿児島中学卒業後、渡満、満州電電の技術者に。引き揚げ後、青年団運動の中心的存在として、戦後初の共同募金実施など根っからの行動派。予備校経営で多くの子供たちの教育に携わった経験から「薩摩の伝統的教育は人づくりにあった。戦後の教育改革がこれを

感と二人暮らし。市内千年団地に妻の恂子さん(52)を受けける。鹿児島庄内会会長。

実は、今年はずっと心配だった。十数年前から、この行事に使う数百本の和傘の用意に骨を折ってきたくれた岐阜市の阪井田英吉さんが昨夏、他界。行事の存続に暗雲が漂ったのだ。

「ここで絶やしてなるものか」。野津さんをはじめとする鹿児島二大行事保存会の面々の情熱に英吉さんの息子・永治さんが引き続き今後の協力を快諾。三百本近い和傘が次々に野津さんのもとに届けられた。「本当にありがたい。もし、我々が祭りを絶やすようなことがあれば、とても顔向けできま

せん。かえって、一段と力がこもった様子だ。『曾我どんの傘焼き』—毎年、七月二十日前後の土曜の夜、鹿児島市加治屋町付近の甲突川の河原で行われる火の祭り。やぐらに組んだ三百本余りの和傘を焼くと、炎は高々と夜空を焦がし、川面がこれを映し出す。今年は七月十九日。

「曾我どん」とは、曾我兄弟を指す。傘焼き行事は、兄弟のこんな故事に由来する。源頼朝が鎌倉に幕府を開いた翌年の建久四年(一一九三年)、曾我

きた様を見続けてきた。祭り本来の精神が忘れられつつあることを知っている。また、それを声高に叫んでも、受け入れられにくくなっていることも。そして、かつて、行事のために家々を「傘をわけ



撮影/水谷 進

て下さい」と回ること、地域の結びつきが生まれたという副産物も今の祭りの形態では望むべくもないことも。

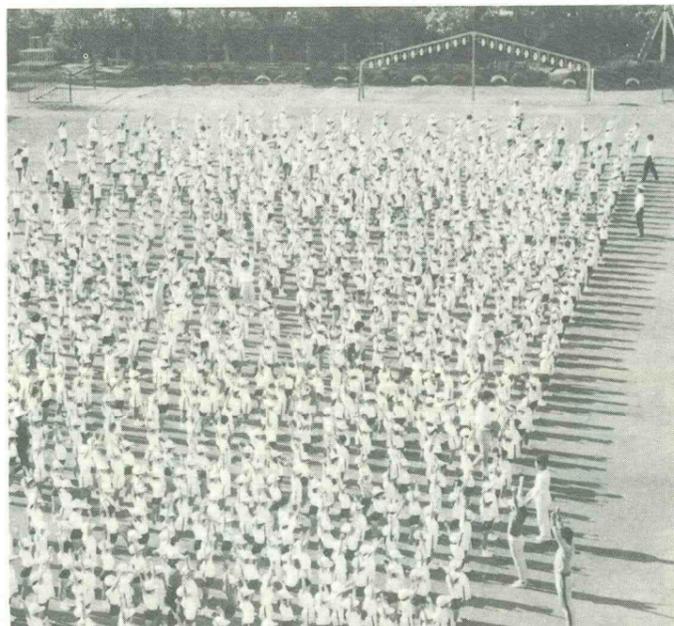
しかし、野津さんは言う。「最近一段と鹿児島らしさが失われつつあるように感じてならない。こんなときだからこそ、伝統の行事を精神とともに守らねばならない」と。近く、保存会を後援する組織づくりに取りかかるという。この人、命の続く限り走り回りに違いない。

文/長谷川 彰

西日本新聞記者

学校探訪

- 創立…大正13年4月10日
- 児童数…1,091人



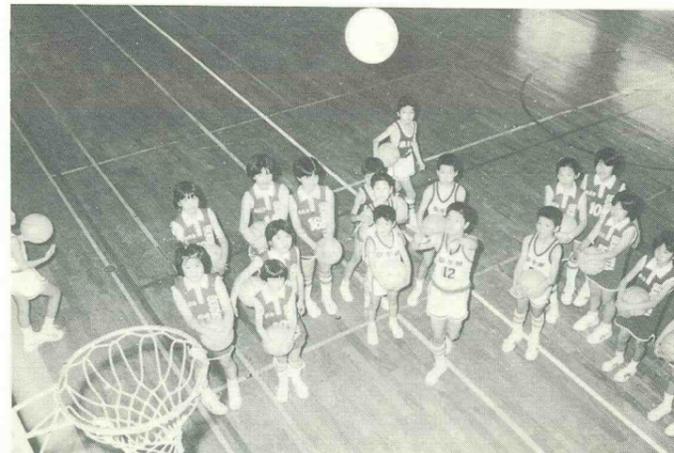
火曜日の朝会でを行う「なかよし体育」



ピッカピカの1年生を温かく歓迎



地域の行事で活躍する吹奏楽団



スポーツ少年団には全校生徒の約3分の1が参加している(ミニバスケットボール)



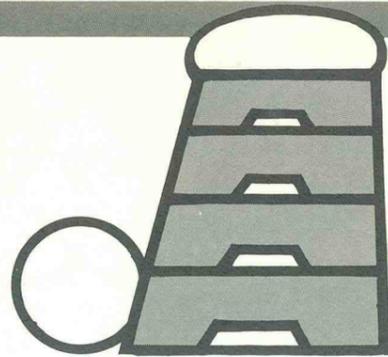
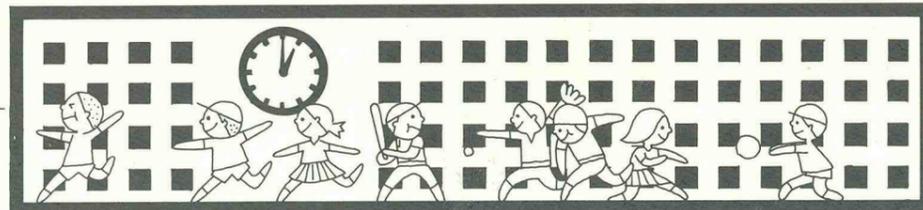
(サッカー)

るなどして努力したので、みんなあいつはしっかりできます。学校を訪問されたお客さまに「あいつがいいね」と、ほめていただくことも多いです。

それから草牟田小の子供は、歯みがきをいっしょうけんめいして、歯をしっかりと守っています。去年は、全国良い歯のコンクールで学校賞をいただきました。また、吹奏楽クラブがあつて、コンクールや演奏会などですばらしい演奏をしています。

このほか、私たちは全校で年三回社会奉仕参加活動を行っています。校区を、住んでいる地域ごとに分担して空きカンや紙くずなどを拾ってまわるのです。この仕事は大変ですが、終わった後は校区内もきれいになり、みんな、すがすがしい気分になります。

このような活動を通して、私たちは「よく考え、助け合い、元気な心の美しい、ねばり強い子供」になるためにいっしょうけんめいがんばっています。



城山裏手の夏蔭城跡から一望できる



旧校舎の正門(昭和37年ごろ。現在は高等職業訓練校に)

私たちの草牟田小学校
六年 青山 忠司

草牟田小学校には、三つの誓いがあります。まず、掃除をしっかりとすることです。十五分という短い時間ですみずみまできれいにするために、無言作業でがんばっています。次は、廊下の右側を静かに歩行するということです。これは、もし廊下を走ったり、左側を歩いていたりすると、ころんだり、まがり角で衝突をしてけがをするからです。最後は、明るいあいさつをしようということです。渡り廊下に「あいさつ通り」を設け



放送部員は本格的な番組づくりを行っている



朝のあいさつも元気よく(ふれあい坂で)



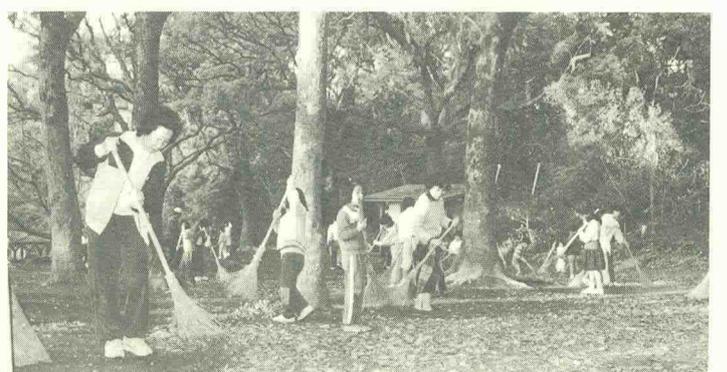
土曜日には、クローキータン(速写)の勉強も



朝の校庭に子供たちの元気な歌声が響き渡る(毎週水曜日「なかよし音楽」から)



給食後の歯磨きは毎日欠かさない



父兄も参加する城山の早朝清掃

ふるさとこの史跡高岡



こんもりと茂る大楠の中に社殿はある

古い創建の荒田八幡宮

市文化財審議会委員
木原三郎

祭神は応神天皇、玉依姫、神功皇后。いつ創建されたかははっきりしないが、建久八年(一九七年)の薩摩国凶田帳に「大隅正八幡宮御領鹿兒島郡荒田荘云々」とあるが、平安時代の末期ごろ鹿兒島神宮の荘園である荒田荘が成立し、その後、鹿兒島神宮の分社として建てられたものとされている。

元亀二年(一五七一年)、大隅国から賊徒が来襲し、神社の宝物を奪ったが、海路にわかに暴風が起こり、船共々に沈んだといわれる。正祭は十月二十三日(豊祭)。この日は浜下りの行事があり、旧荒田村四方の随神の境回りが行われる。

社殿の下の砂をマムシ除けのお守りとするには有名であるが、

今も安産の神として地域の人びとの生活に結びつき、産土神となっている。

境内には水神、地神、恵比須、田の神、三宝荒神、馬頭観世音な

どが祭られ、宝暦十年(一七六〇年)の手洗鉢や文化十四年(一八一七年)寄進の献燈などがある。また、境内にこんもりと大楠が茂り、古い創建の神社をしのばせている。



田の神と恵比須



馬頭観世音

集えば楽し



野鳥の

さえずりと

姿を……

日本野鳥の会鹿児島県支部

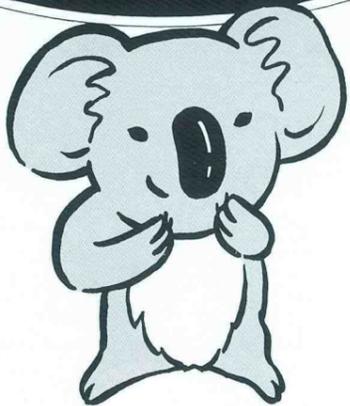
日本野鳥の会鹿児島県支部（支部長山根銀五郎さん）は昭和四十七年に発足した野鳥を心から愛する人たちのグループです。現在の会員は幼児からお年寄りまで約二百人います。

鳥を待ちます。澄んだ空気の中で小鳥のさえずる声にじっと耳を傾ける人、梢に止まった鳥の姿を望遠鏡でのぞく人など、バードウォッチングの楽しみ方は人それぞれです。

暇をみつければ、野鳥を求めて県内各地に出掛けます。三脚に乗せた望遠鏡や双眼鏡を持ち、目立たない服装で森に入り、静かに野

会員は、異口同音に「美しい鳥に出会った時のうれしさは何にも例えがたい」と語ります。

市民のひろば



「市民のひろば」は、MBCから放送されます。放送日時は毎月第三日曜日を除く日曜日の午前八時から十五分間。ただし、第四日曜日は三十分間放送。

スタートした

新しいまちづくり

相変わらず厳しい行財政環境の中で、昭和六十一年度がスタートしました。

実質的初年度とも言えるこの年に、赤崎市長は「二十一世紀へ向けた『新しいまちづくり』と『生き生き健康社会づくり』を二本の柱に、都市の再生と総合的な健康文化社会づくりへ取り組む姿勢で積極的な予算を組みました。」

21世紀へつなぐまちづくりの実現に向けて、鹿児島市の現状と課題を市長とゲストが熱く語り合います。

出演者(敬称略)

鹿児島市長
赤崎 義則

MBC報道制作局長
山崎 紫朗

司会
上野 知子



上野 今日(今日は)スタートした新しいまちづくりというテーマで、六十一年度の鹿児島市の予算を中心に語り合いたいと思います。

まちづくり元年

上野 市長さんが言われるまちづくり元年とは、どんな意味ですか。

市長 私は六十一年度を二十一世紀へつなぐ新しいまちづくり元年にしたいという念願を持って、今年(今年)の予算を組みました。

一つは、新しいまちをつくるべく、いくの(いく)に、それを押し上げていくような計画にエンジンがかかってきました。例えば、新幹線や本港の整備、刑務所の移転などです。そこで、将来の鹿児島のためにそれらを活用していいこうという気

持ちで、新しいまちづくりということを考えているのです。

もう一つは、人生八十年時代を迎え、伸びた人生を健康で楽しく送るようにしなければ、お互いの喜びにつながりません。

そこで、生き生き健康社会づくりを柱にしまして、この二つを六十一年度からの私の政策の柱にしていこうと考えているのです。

上野 これからの実現を目指すことになりませんが、本年度の予算の規模はいくら位ですか。

市長 特別会計、企業会計を含めると約二千億円になります。

市制百周年の直前に一般会計予算が初めて一千億円を超えたということは、予算規模の上でも鹿児島市の発展を象徴する年だと言え

ますね。

上野 去年は桜島の降灰がひどかったのですが、その対策は...

市長 去年は一年間で十七億円の降灰対策費用を使ったのですが、当初予算に五億円しか組んでなかったのです。

今年はこの経験を踏まえ、当初予算に十二億円の予算を一挙に組んで、ロードスニーカーの増車や降灰袋の配布などを最初から計画的に進めようと思います。

上野 山崎さん、この予算をご覧になっていかがですか。

山崎 六十一年度予算と前年度予算を比べてまず違うのが、今回は赤崎市長にとって初めての独自の予算編成作業になったことです。その意味では、実質的なスター

トの年に赤崎カラーがどのように展開されるかが大きな関心になりますね。

予算の肉づけとして、市長は二つの大きな柱を打ち出され、規模の上でも積極姿勢となりました。

降灰対策は前年度がやや後追いついた感がありましたが、今回は先取りした形で、できるだけ予算を大きく取ってやっていこうといった点でも赤崎カラーが出ていますね。



山崎さん

しいまちづくりから具体的に説明してください。

市長 先ほども申し上げたように、私たちが待ち望んでいた本港整備と新幹線に予算がつき、刑務所も吉松町に移転しました。そこで、これらを基に上町振興や西駅周辺の開発、総合交通ターミナルを作っていく、刑務所跡地は草牟田や伊敷の発展につながるようなものに使っていくと考えているのです。

分の一に縮まります。また、分散していた市役所の各部課が一カ所にまとまりますので、便利になりますね。

上野 今度は公園整備について伺いたいのですが...

市長 公園で六十一年度から手掛けていくのが錦江湾公園です。ここには二百人を収容するキャンプ場を作って、親子でふれあえるようなものを作りたいと思っています。城山公園もトンネルを掘って、城山の自然を残すような公園整備をしていきます。

上野 今度、降灰除去散水実験装置ができましたね。

市長 この装置のノズルは雪国の消雪用ノズルを参考に降灰用に改良したのですが、灰を側溝に洗い流し、舞うのを止めるために考えてみました。



市長さん

上野 オンライン化されると市民の方々が便利になりますね。

市長 そうです。住民記録は本庁三支所に一出張所どこでも取れるようになりますし、待ち時間も三

上野 公園には彫刻のあるまちづくりも進められていますね。

市長 三月末、楠元先生に「四季の詩」を作っていただきました。やはり、市民の一番心のやすまる所は甲突川河畔だと思えますので、この緑地帯の整備と彫刻のあるまちづくりを進めていきます。それから、夜の照明「ライトゾー

ン」を作って、夜桜が見れる、若人が夜でも憩える和やかな広場にしたいです。今年、二十三基付いたのですが、来年は五十基近く増やします。できれば、甲突川河畔全体を夜でも自転車で行けるような広場にしたいですね。

上野 次に、四月十二日にオープンした海づり公園ですが…。

市長 こんなに市街地に近い海づり公園は日本で初めてでしょう。また、桜島を目の前のした景観がいいですね。まだ魚の上がりは良くないようですが、魚種は三百種類位いるらしいですから、日本でも誇れるような海づり公園になるのではないのでしょうか。

上野 今度は、生き生き健康社会づくりについて説明してください。

市長 これからの社会は生きがいをどのように求めるかということが一番大事だと思うのです。また、生涯学習を通して自分を高めていくことも大切なことですからスポーツ、健康、学習、福祉の施設を充実していこうと思っています。

また、節目検診事業として、四十歳、五十歳、六十歳の節目の年齢に健康診断をしていただく事業

も本年度から始めました。

上野 山崎さん、生き生き健康社会づくり、いかがですか。

山崎 大型健康公園の構想ですが、老若男女、それぞれの要望を一つの施設で満たしていくのは大変難しいのではないのでしょうか。公園づくりが都市整備の柱になっていきますので、本年度は、いい策定作業をやっていたいただきたいですね。

まちづくりと

地域の活性化

上野 六つの核づくりを具体的に説明してください。

市長 これは鹿児島市の発展を一カ所や二カ所だけでなく、全地域を均衡ある発展にしたいという考えから上町、鴨池郡元、中央、谷山、伊敷草牟田、西駅の六つの地区に分けて、その周辺に広がりを持たせようということですね。

それぞれの地区には、駅舎、駅ビル、刑務所跡地あるいは農協連跡地というように発展の中心になるものがありますから、これらを活用しながら六つの地域を、そして市内全域を均衡ある発展をさせようと思うのです。このことが鹿

児島市全体の活性化にもつながると考えているのです。

上野 山崎さん、六つの核づくりについていかがお考えですか。

山崎 都市の顔を人の顔に例えて言えば、目や鼻、口、耳全体が整って都市像ができるわけです。鹿児島市では、これからの新しい都市像の中で六つの地域をどのように特徴づけていくかということが今後、大きな課題だと思うのです。

特に谷山副都心は人口が増えています。この地域のユニークなまちづくりをどのように展開させていくかが、特に大きな影響を及ぼすのではないのでしょうか。

市長 谷山は区画整理をどう進めるか、市民文化ホールのミニ版を造って文化面をどのように高めるか、公共施設をどのように充実していくかといった内容で計画を作りつつあります。

今年保健センターを造って、健康づくりの拠点にしていこうと計画しています。

山崎 今度の予算の中には、構想を策定する策定作業部門はかなりあるわけですね。手堅い実務面では非常に評価の高い赤崎市長ですか

ら着実に進められるだろうと思いますが、策定された構想がどのように実現されるかということが、これからの大きな市民関心の的だろうと思いますね。

市長 市民の気持ちから離れた市政というものは意味がありませんので、将来の展望は持ちますが、市民の方々の現在のお気持ちや要望を踏まえながらやっていくことが大切でしょうね。

また、五十三万人の市民の知恵を市政に反映させていくことも極めて大事なことだと思います。

上野 六十四年度には鹿児島市制百周年を迎えますね。

市長 市政にとって一つの大きな節目ですね。先輩の方々のご努力に感謝すると共に、これまで発展してきた道をたどりながら現在の鹿児島市を喜びたいと思います。そして、これからの百年に向けてのスタートの年ですので、市民の

方々と共に鹿児島市を振り返り、将来を考える年にしたいですね。

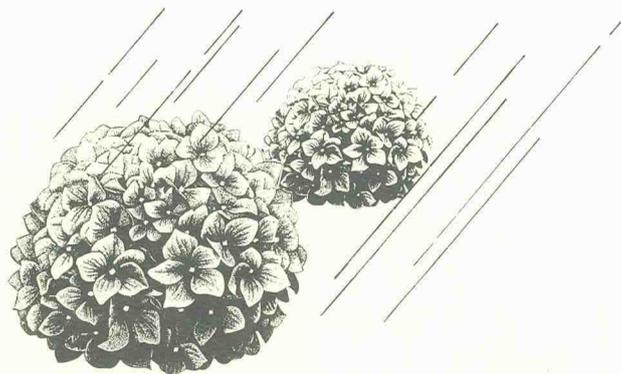
六十四年四月一日がちょうど百年ですが、今年から準備に入らなると遅れますので、これも市民の方々の知恵をお借りしながら一緒にやっていこうと思っています。

上野 今日お伺いしただけでも大型プロジェクトが目白押しという印象を受けましたので、市民の皆さんにとっても今年は期待の大きい年ではないかと思えます。市長さん、頑張ってください。

今日は、どうもありがとうございました。



上野さん



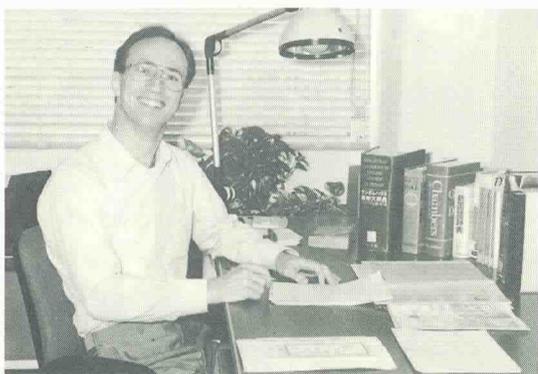
ハロー鹿児島

マーチン・G・カウイさん(イギリス)



ドーバー海峡を眺めながら、東洋に興味を抱いていた青年が鹿児島へ来て六年。鹿児島大学で英語の講師をしている。

流ちょうな日本語は、第二十四回外国人による日本語弁論大会で「スピーカーの国」と題して優勝するほどの腕前。ユーモアあふれる明るいスピーチで聴衆を魅了した。音楽への関心も深く、昨年九月に鹿児島オペラ協会主催の「カルメ



ン」で主役を演じた洋子夫人と結婚。去年の「なぎさを守るコンサート」

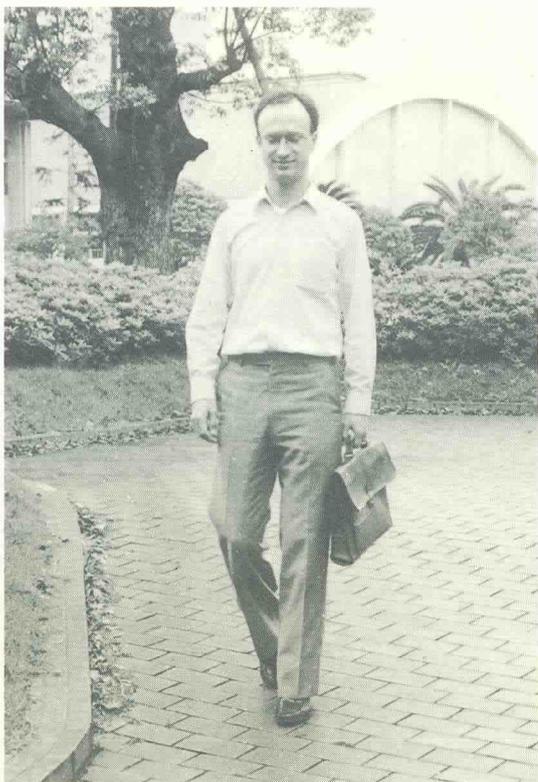
かな口調の中に、誠実で、静かな情熱を感じさせる。

では夫人のピアノ伴奏を務めている。子供が生まれたら、バイオリンを教えたいと夢を膨らませる。

余暇は、翻訳、教科書の執筆と忙しい。それでも、一年前から書き始めた小説の話になると、早く完成させて、将来、母国で出版できれば……と目を輝かせる。

これから降灰の季節。鹿児島の環境について一言。「桜島の灰? 気になりません。自然現象ですから。ただ、人間の手で作るものは努力して、きれいにしていかなければいけないと思います」。おだやうです。

南国のおごじよを守る、英国の騎士。どうやら、ハッピー・エンドは、おとぎ話の中だけではないようです。





ピッカピカの 一年生

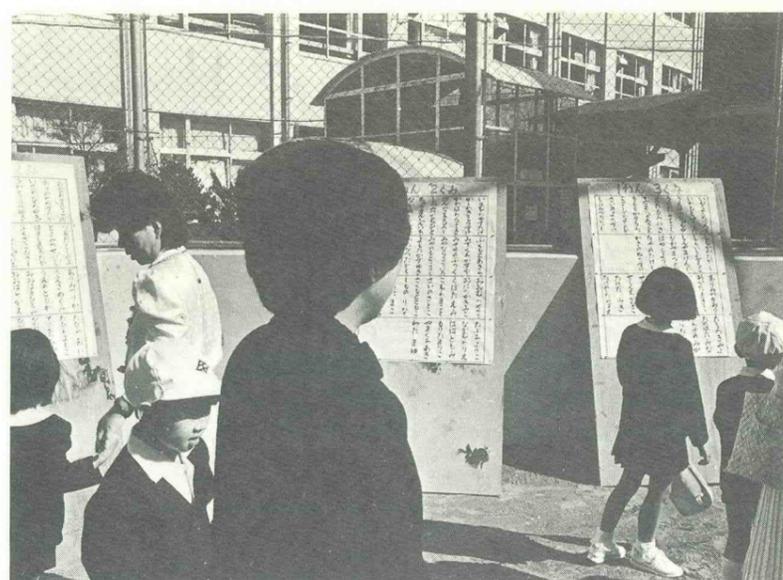
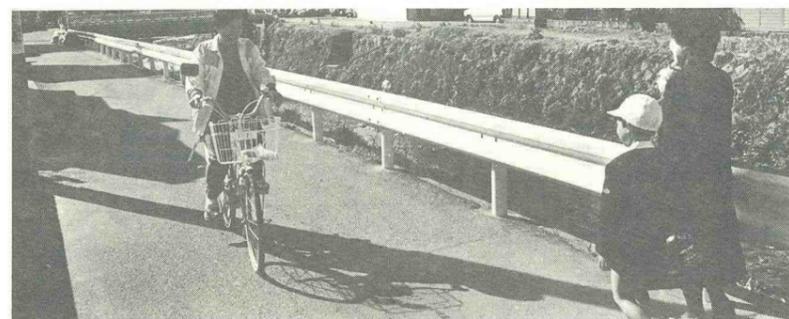
あこがれの制服を着て、新しい教科書とノートの入ったランドセルを背負ったピッカピカの一年生。お母さんに手を引かれ、うれしさと不安の入り混じった顔で入学式に向かう。途中で出会った近所のおばさんのおめでとーの声に、思わずニコリ、胸を張る。

ぼくの先生、どんな先生かな、男かな女かな。やさしい先生がいな。友達たくさんできるかな。いろんなことを思いながら校門をくぐったことだろう。

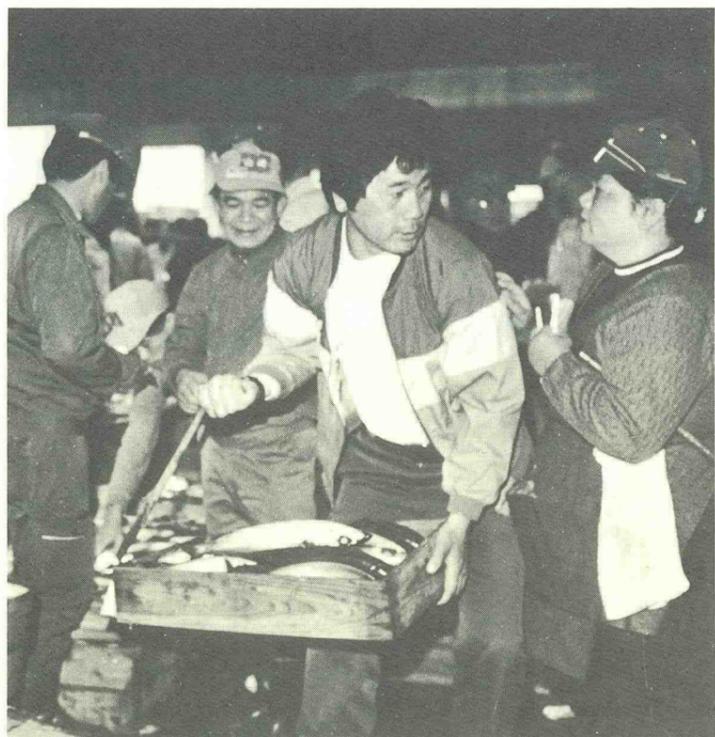
学校の誇り、樹齢百余年の大きなクスノキは、年の数だけ新入生を見てきた。

十年前のわが子の入学式の姿が頭に浮かんできた。

写真と文/大倉野 修



あなたの
フォトサロン



魚類市場の朝

暗やみの中に、うっすらと桜島が雄姿をみせるころ、市場には水揚げされたばかりのマグロやカツオ、サバ、アジ、タイなどが所狭しと並べられている。

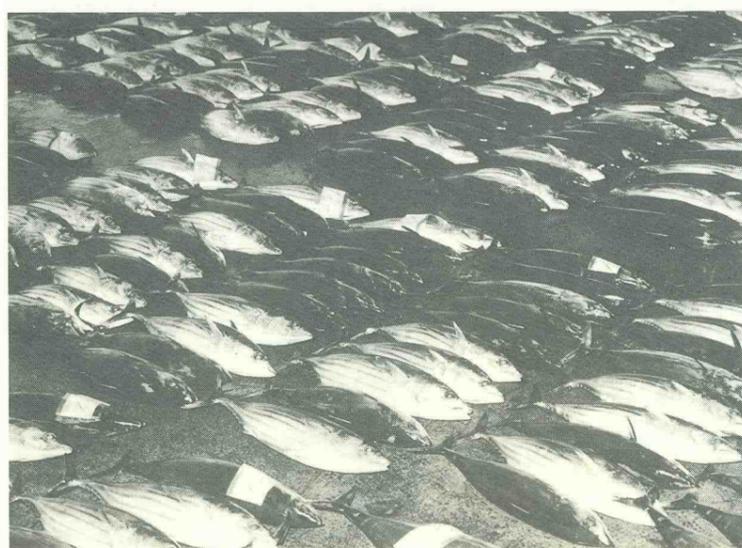
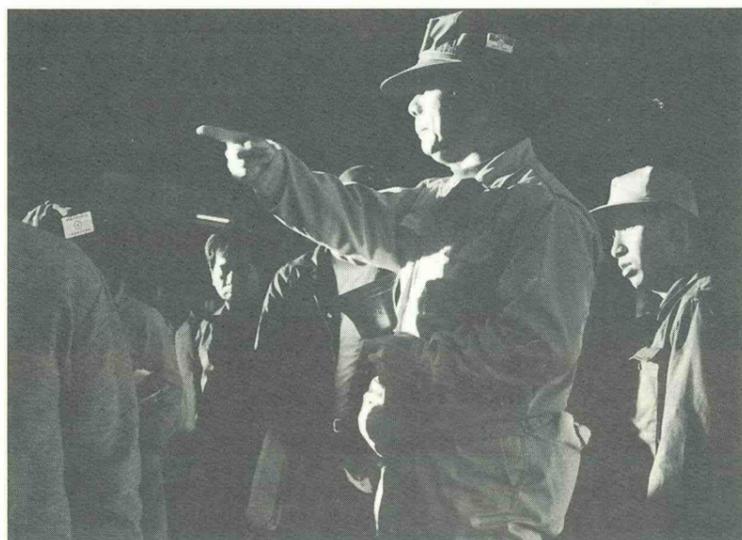
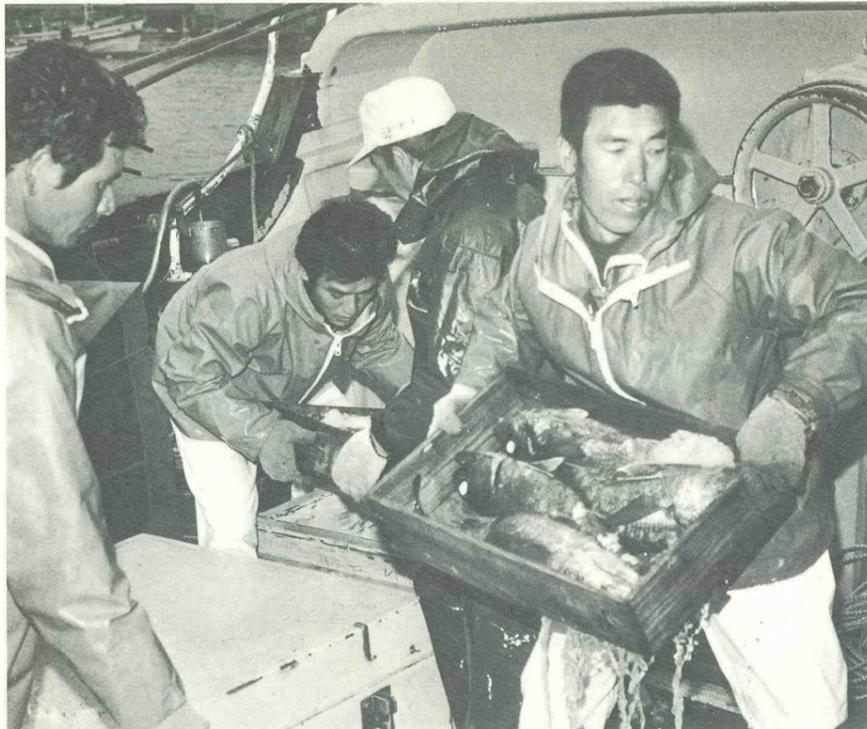
セリが始まるのは六時半。威勢のいい掛け声とともに、かねが鳴り、セリ人と仲買人が一緒に動い

ていく。これから八時ごろまでが市場が最も活気にあふれるときだ。

セリ落とされた魚は、氷とともに素早く発泡スチロールの箱に詰められ、次々とトラックに積み込まれる。魚は鮮度が一番だ。

セリは十時ごろ終わる。後片付けが終わると、市場に静けさをもたらすのは正午過ぎになる。

写真と文／上前 里美



鴨池二丁目野球場

野球やっつてる子
頼もしいですね。

県高校野球
連盟顧問 折田 力

でっかい木でしよう？越して来た三十年前もあったな。青葉がいっぱい出てくると見事です。中村公園の主ですよ、きっと。

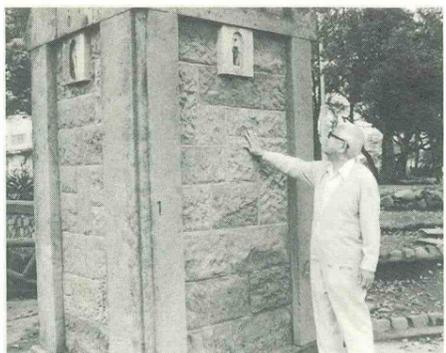
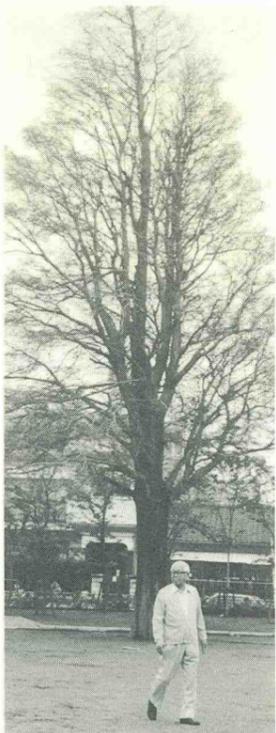
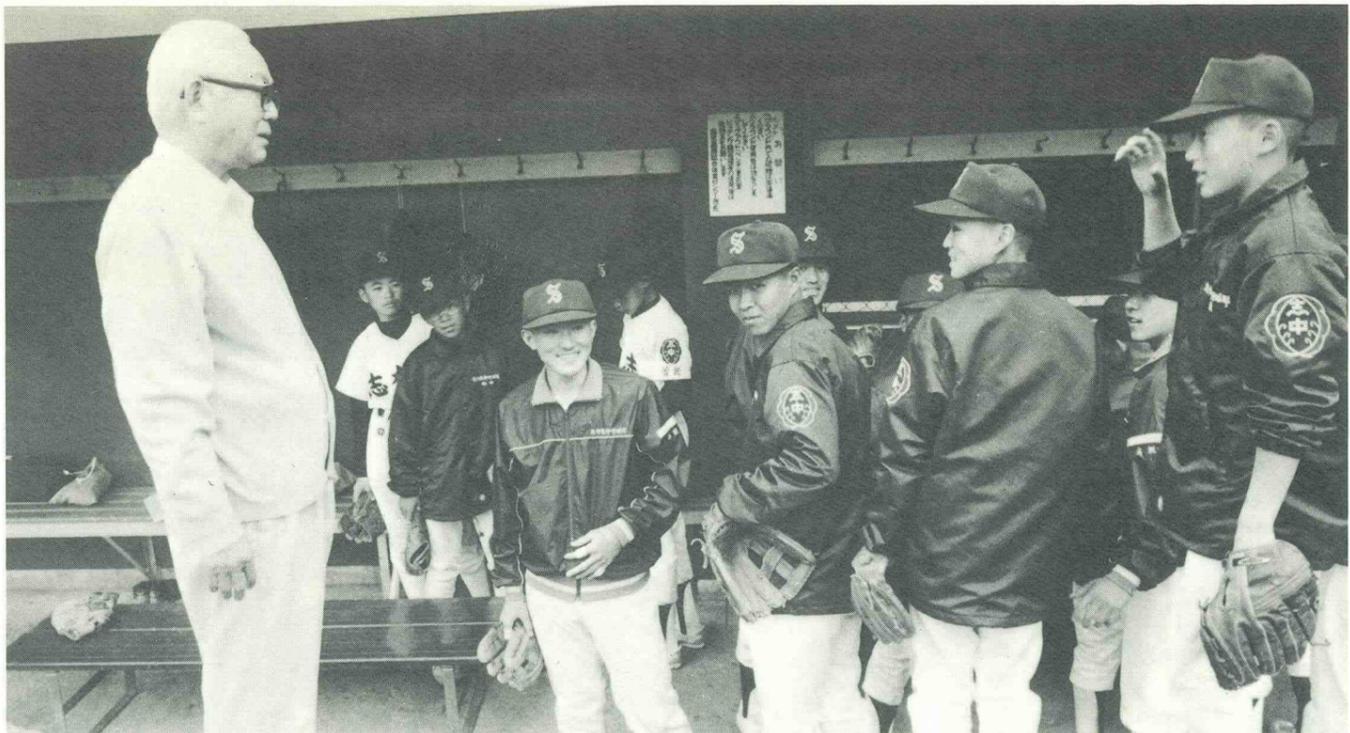
鴨池福祉館のこの辺りは、昔は竹やぶの多い所で、紅ガラス製造所跡の碑も、たしか、その中に立っていた気がします。

騎射場の方から電車線路が徐々に高架になって鴨池動物園の中へ入っていく。いいもんだね。宝塚みたいな遊園地の雰囲気を感じたんです。

これ、動物園の門柱でしょう。園内にはポット池や太い煙突があって、よく遊びに来た。懐かしいな。

野球との出会いはね、父が兄貴たちに東京から買って来た二つのグラブなんです。小学三年でしたか、私もそれを使って野球に興味を深めていったのです。

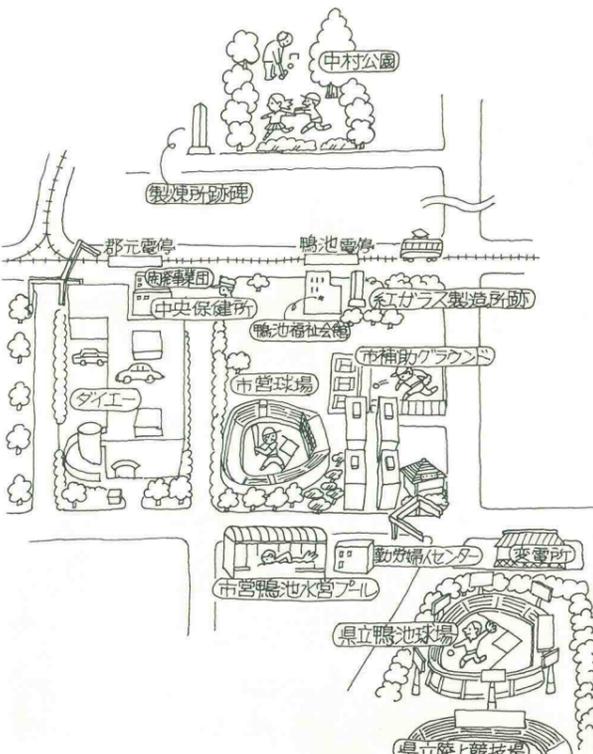
鹿児島で初の野球解説をテント



取材メモ

野球が好きで好きで、ひたすら打ちこんできた。市電監督時代は好試合でファンを沸かす。この人ぬきには鹿児島の野球は語れない。市鴨池運動場長など歴任。傍ら、NHK鹿児島放送局の野球解説者を50年間務めた。現在、日本高野連評議員。

昭和51年、体育功労者文部大臣表彰、54年南日本文化賞受賞。夢は高校野球で鹿県代表が全国制覇を果たすこと。趣味は麻雀。



の中、ひな壇席からラジオでやりました。昭和十一年のことです。昭和の初めごろ、競馬場と同居していた市営球場は板囲いで、昭和十五年に今のような内野席に改修されたんです。内野席がもっと延びる予定が、セメントの乏しい時代で、工事は打ち切られました。ベンチの前に立っていると、市電の監督時代を思い出します。鹿鉄との白熱した試合がよみがえり、観衆のどよめきが聞こえてくるようです。

松の木蔭があつて、ポットハウスや砂浜、海水浴場があつたなあ。鴨池公民館の辺りに、少し昔の面影が残っていますね。モニュメントを見ると、ベースボールを野球と訳した本市出身の中馬庚さんのことが頭に浮かびます。顕彰してあげたいですね。

選手たちが完全なプレーが出来るとは十分なグラウンドの整備は欠かせません。あの整備員の皆さんの働きが大事、感謝しています。

野球をやっている青少年たちを見ていると、明朗で礼儀正しいし、頼もしいですね。立派な人間に育つて、と常々話しています。(談)

わたしの散歩道

4月12日・海づり公園オープン

釣りファン待望の海づり公園が与次郎ヶ浜沖にオープンしました。雄大な桜島を前に、早速、太公望たちは釣り糸を垂れ、春を満喫していました。



4月18日・路面散水実験装置が完成

降灰シーズンを前に、路面を洗い流し、舞い上がる灰ぼりを防ぐ路面散水実験装置がナボリ通りに完成し、通水テストが行われました。

4月14日・ツツジ満開を宣言

市内の街路を彩るツツジが今を盛りと咲き誇り、ピンクや白の花びらと緑が街を包み込んだこの日、市ではツツジの満開宣言を行いました。



4月25日・高松宮殿下をお迎えし、ロダン展開会式

「近代彫刻の父・ロダン展」の一般公開に先立ち、同展の名誉総裁高松宮殿下をお迎えして開会式が行われ、招待者約300人で開催を祝いました。

3月24日・「四季の詩」^た除幕式

甲突川河畔緑地帯にブロンズ像の「四季の詩」が建立され、制作者の楠元香代子さんが出席して除幕式が行われました。

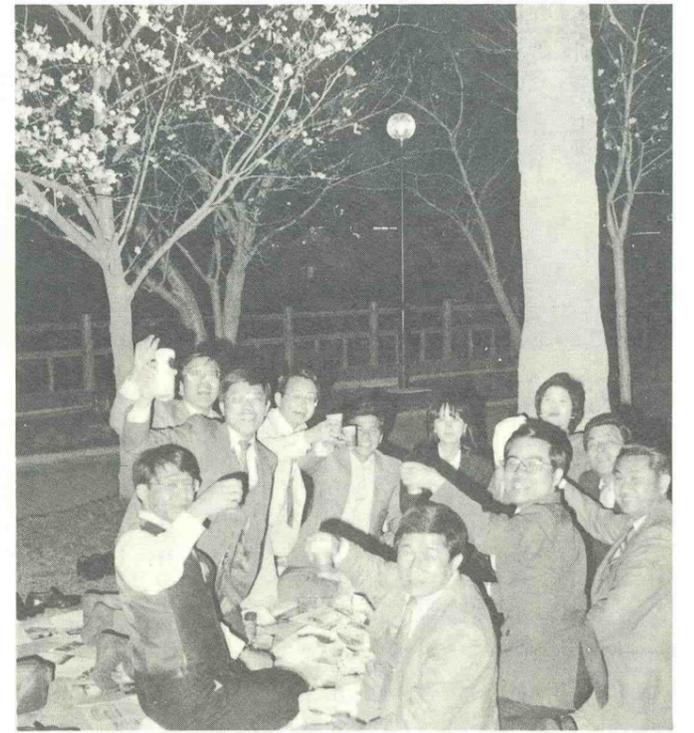


4月7日・新設の花野小学校でも新1年生

市内の公立小・中学校で一斉に入学式が行われ、岡之原町に今春開校した花野小学校でも新1年生98人が希望に胸を膨らませて入学しました。

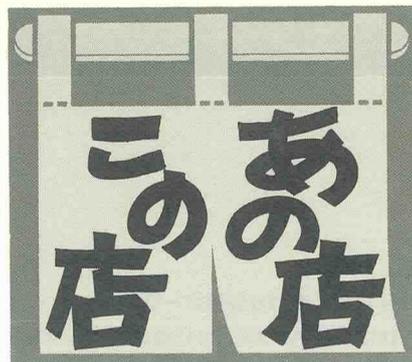
2月22日・ロッテを陣中見舞い

県立鴨池球場でキャンプ中のロッテオリオンズ一行を赤崎市長が訪問。稲尾監督に飲み物を贈り、「今年こそ優勝を」と激励しました。



3月31日・照明灯の下で夜桜の宴

甲突橋から武之橋までの甲突川河畔緑地帯にライトゾーンが設置(2月)され、桜満開の時期には夜桜の花見客でにぎわいました。



こんにやくの店
(株)鳥丸
易居町

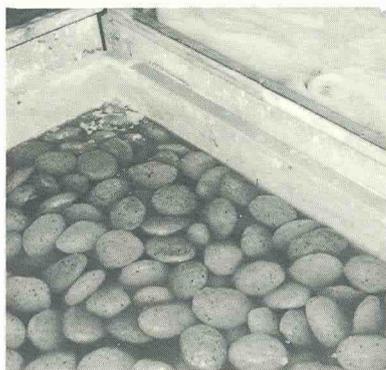
「胃のほうき」腸の砂下ろしといわれるこんにやく。おでんやすき焼きの材料として欠かせないし、さしみもおいしい。最近健康食品としても見直されてきている。

この店は明治二十八年、易居町に創業、以来九十余年、こんにやくを造り続ける老舗。現在、板こんにやくや糸こんにやく、手造りの芋こんにやくと、にぎり糸こんにやくなど二十種類もの製品を造っている。「これからも、鹿児島人の口に合うこんにやくを造っていただきたい」と語る三代目のご主人の言葉がうれしい。

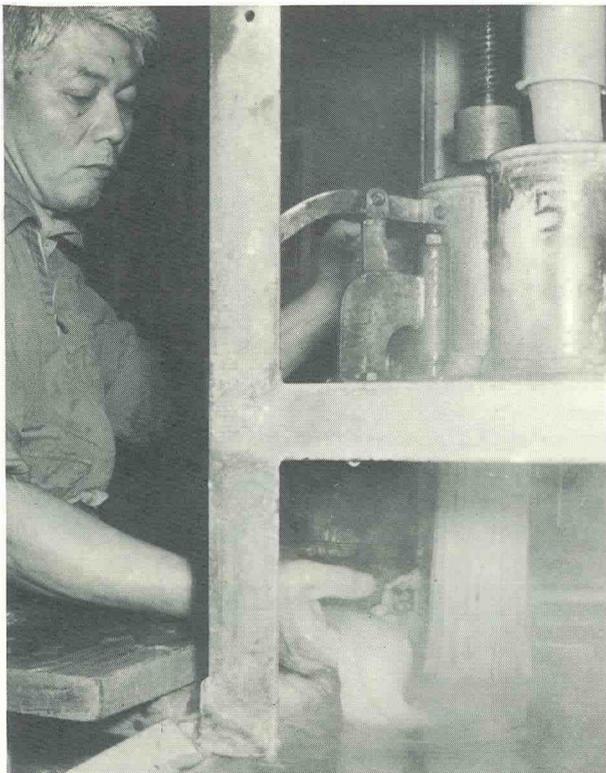
良いこんにやくは、水っぽくなく、柔らかすぎないで、触ると弾力があり、食べるとシコシコするという。



出来たてのにぎり糸こんにやく



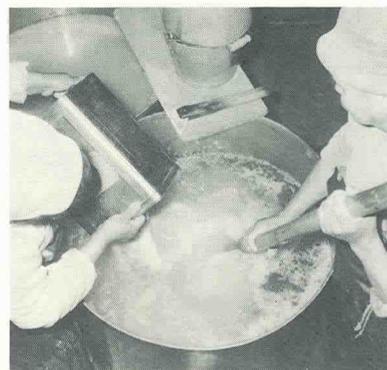
何日か寝かせてから出荷する



次々に造り出されるにぎり糸こんにやく



群馬産のこんにやく芋が使われる



マンナンをお湯に溶かす



(株)鳥丸の製品



熱湯であくを抜く



手際よく手造り芋こんにやくを造る

編集後記

六月は電波の日、写真の日、気象記念日、計量記念日、歯の衛生週間、環境週間、全国水道週間、アユ漁解禁など、いろいろありますが、なかには、わたしたちの生活習慣に深いかかわりのある行事があるようです。特に、歯の衛生週間や環境週間、計量週間などは身近な行事として関心をお持ちの方も多いのではないのでしょうか。

また、今月中ごろは梅雨の時期のようです。食事や健康、衛生面などに十分注意して、健康で明るい生活環境づくりに努めましょう。

さて、今回の25号では鹿児島県のあちこちに今なお大事に保存されている田の神を特集しました。田の神は、薩摩、大隅、日向で多く見られるようですが、鹿児島市内にある田の神にも県や市の文化財指定のものもあります。地図を片手に、家族連れで、あぜ道や山すそにある田の神巡りなど、いかがですか。



市立美術館

「睡蓮」

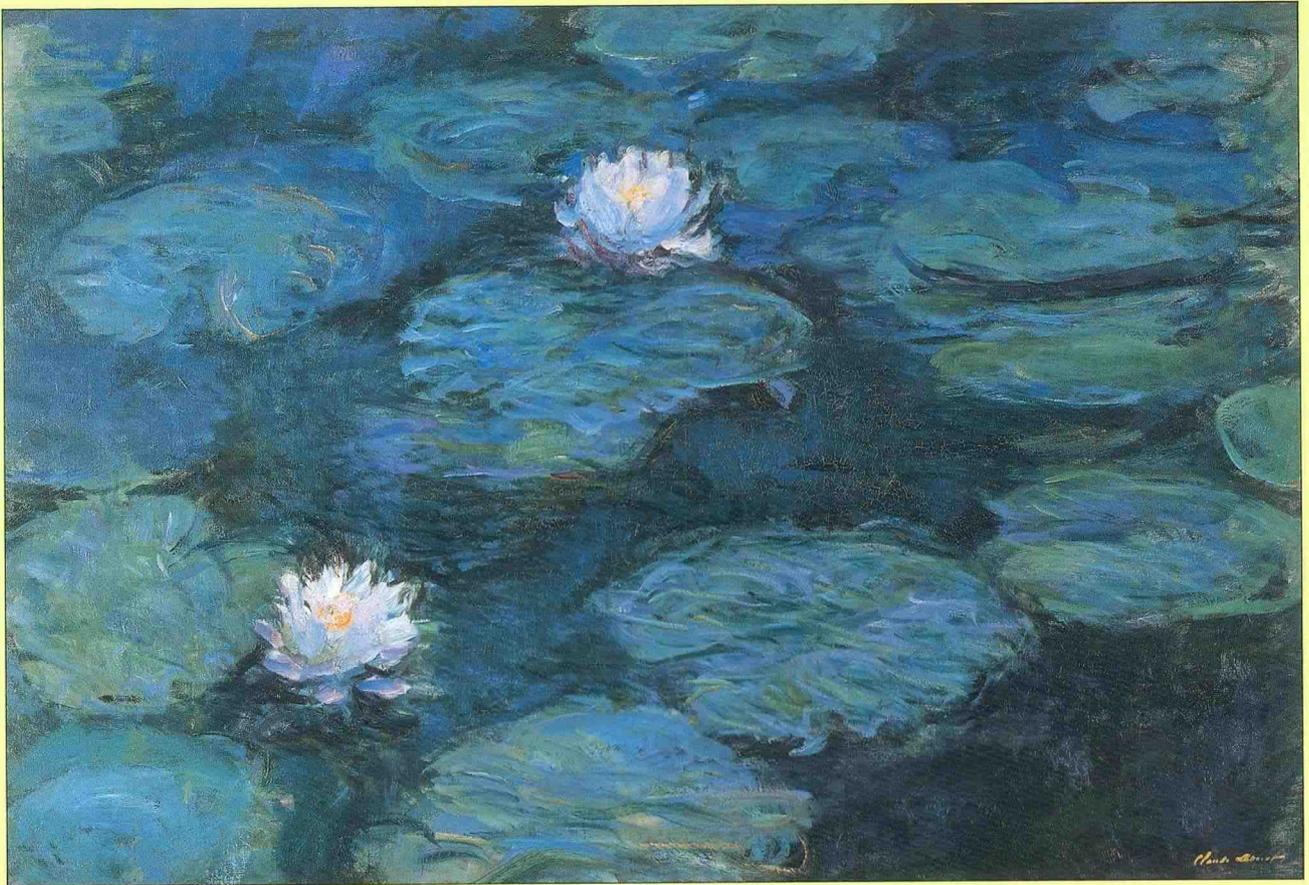
一八九七〜一八九八ごろの作

クロード・モネ

(一八四〇〜一九二六)

〈作者〉一八四〇年、パリ、ラフィット街の食料品屋の長男として生まれる。作者は印象派の代表的画家である。初期において、クールベやコロロなどバルビゾン派の影響を受ける。

後に、作者はマネに感化され、明るい光を取り入れた外光描写に向かい、刻々と変化する微妙な光を描き、明るい色彩と筆触分割の手法を用いて印象主義絵画の様式を確立した。



市立美術館

学芸員 祝 迫 正 豊

〈解説〉作者は生涯を通して、「ルーアン大聖堂」や「つみわら」など、いくつもの連作を描いています。「睡蓮」シリーズもその一つです。

この作品は「睡蓮」シリーズの最初期のもので、日本庭園のあるジベルニイのモネ邸で制作された作品です。水面に浮かぶ睡蓮の花や葉が大胆な筆致で描かれ、微妙な光の変化を探求しているといえるでしょう。

また、モチーフに接近した構図は大胆な試みが企てられ、トリミングによる新鮮な画面様式となっています。画面全体に描かれた葉は、ゆるやかな斜線で結ばれ、みる人の視線を静かに奥に誘っています。

モネは、晩年この作品より筆のタッチがもっと大きくなり、情動的な抽象絵画を思わせる作品を多く制作しています。

ご利用ください! みんなの足 市電・市バス 便利でお得な共通定期券



共通定期券は市電・市バスの並行区間ではどちらでも利用できるんですよ...

●問い合わせ
市交通局乗車券係 ☎57-2111

歯みがきで歯と歯ぐきの健康を。

歯のよごれがむし歯や歯周病(歯ぐきの病気)を引き起こします。



歯ぐきの——はれ・出血・排のう・口臭などの症状がある方は
歯科医院・保健所などにご相談ください。

鹿児島市中央保健所
鹿児島市山下保健所
鹿児島県歯科医師会
鹿児島市歯科医師会